

## 三重県

### 海女と真珠とアートを育む「豊かな海」のあるライフスタイル@志摩市

#### 問：「豊かな海」を守り活かすリジェネレーション(再生・新生)とは？

##### 背景

- ・志摩市全域が伊勢志摩国立公園内にあり、リアス式の海岸が特徴的で大小の島々が点在。
- ・平成30年「SDGs未来都市」に選定され、持続可能なまちづくりを目指す。
- ・令和2年に「ゼロカーボンシティ」を表明。令和3年6月に全国で2番目の「ゼロカーボンパーク」として登録。貸自転車ツアーや藻場や干潟の再生、水筒に水をくむ給水機の設置などが評価された。

**【海女】** 素潜りで海底の貝や海藻を採る「海女」は約3,000年続いてきた歴史があり、全国で三重県が一番多く、現在約800人の海女が活躍している。2017年に「鳥羽・志摩の海女漁業と真珠養殖業」が日本農業遺産、2019年に「海女(Ama)に出逢えるまち鳥羽・志摩～素潜り漁に生きる女性たち～」が日本遺産に認定される。海女としての移住を促進するなど、海女文化の保全に力を入れている。

**【真珠】** 1893年、世界で初めて伊勢志摩で真珠養殖に成功し、プランクトンが多く穏やかな英虞湾は、アコヤ貝の生育に適していて、真珠養殖が盛ん。(三重県の真珠生産量は全国第3位)

**【アート】** ダウン症の人たちのアート活動を専門に支援している世界唯一のアトリエがあり、伊勢志摩地区の海洋ゴミを活用した創作をしているアーティストも活動。



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



## 海女と真珠とアートを育む「豊かな海」のあるライフスタイル@志摩市

### 目指す社会的ビジョン

自然と人が共生するまち  
市民が誇りをもって暮らすまち  
地域の良さを生かした産業が元気なまち



SDGs目標14「海の豊かさを守ろう」  
11「住み続けられるまちづくりを」  
8「働きがいも経済成長も」

<具体的な課題>

#### ◆海女文化・真珠養殖の再生

- ①環境保全→廃業で放置された真珠養殖の筏・パールなど漁具のゴミによる海洋汚染。
- ②次世代へ継承→高齢化、後継者不足

#### ◆伝統・文化の新生

- ③新たな価値の創出→アートを通じた多様性のある社会づくり



### 参加者に期待するポイントや視点

- ① **海洋ゴミ**の発生抑制(素材開発)、再生利用(資源再生・海洋保全メッセージの発信)、新たな活用(現地研修、観光コンテンツなど)に関心のある方。
- ② **伝統・文化産業の継続**に関心のある方。
- ③ アートを通じた**多様性社会**や**新しい価値の創出**(クリエイティブ)に興味のある方。

### 今後の当自治体との連携の可能性

- ・アクションプランの具体化のために、**志摩市版SDGs官民連携プラットフォーム**を活用した、地域で連携が必要な事業者とのコーディネートや事業化の支援。

# 三重県

## 海女と真珠とアートを育む「豊かな海」のあるライフスタイル@志摩市

( ) 内は「地域課題ナビゲーター」

- Day 1**  
11/10 (水)
- ・オリエンテーション
  - ・ワークショップ【真珠】(坂口真珠養殖 坂口 るり子さん、谷口真珠養殖 谷口 淳さん)
  - ・アイデアソン(交流)
- Day 2**  
11/11 (木)
- ・ワークショップ【アート】(一般社団法人ダウNSTOWNプロジェクト 佐藤 よし子さん)
  - ・ワークショップ【海女】(現役の海女さん)
  - ・ワークショップ【海洋ゴミ】(志摩自然学校 浦中 秀人さん  
REMARE 間瀬 雅介さん)
  - ・アイデアソン(交流)
- Day 3**  
11/12 (金)
- ・アイデアソン及びプレゼンテーション
- ※各日、テレワークの時間を設定します。



SDGs 体験  
(シーカヤックで離島の海岸清掃)

### アイデアソンファシリテーター

ファッションジャーナリスト・アートディレクター  
一般社団法人未来の大人応援プロジェクト

生駒 芳子さん  
岩城 裕子さん

※期間中、メディア取材が入る可能性があります。

## 安全・安心に向けた取組について

受入側（地域課題ナビゲーター、アイデアソンファシリテーター、  
県・市職員等）は、**ワクチン2回接種**または**PCR検査の陰性**を  
確認してお迎えします。

参加者の皆様も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に  
ご協力をお願いします。

**“豊かな海”には大いなる学びがあります。**

**三重県志摩市の“豊かな海”を守り活かす  
リジェネレーションを共に考えてください！**